

令和7年度 AJEEP CN プロジェクトスタートアップミーティングを実施しました

【事業概要】 一般財団法人省エネルギーセンター（ECCJ）は、資源エネルギー庁の委託を受けて ASEAN 多国間省エネ人材育成協力（AJEEP）の Scheme 5 事業を実施しております。昨年度に実施した CN 診断のまとめとしてスタートアップミーティングをユニ・チャームインドネシア（UCI）で 2025 年 8 月 28 日にオンラインで実施し、CN に向けた中長期計画を策定しました。2050 年度に Net Zero を目指す計画を策定し、会社幹部から承認を受け、CN プロジェクト



日本ユニ・チャーム本社との会議風景



CN 診断風景（2024. 9）

AJEEP スキーム 5 の活動の一環として、2024 年 9 月に実機での CN 診断をユニ・チャームインドネシア（UCI）で実施しました。CN 診断レポートの作成、診断結果の ASEAN 内での報告を経て、中長期計画を策定しました。本会議の主旨は策定した中長期計画を会社幹部に承認いただき、会社として CN プロジェクトをスタートすることにあります。

UCI で CN 診断を実施した担当者から CN 診断結果および中長期計画案が説明されました。

- (1) 2050 年度の CN に向けた最終目標は Net Zero
- (2) 今回の CN 診断結果に基づく活動計画を立案
- (3) CN 対策として、集塵ダクトの保温、集塵用モータの冷却の 2 項目を実施済
- (4) 社長をセンターとする CN 推進体制を構築、年 1 回の頻度で進捗状況を管理する
- (5) 毎月のデータを日本ユニ・チャーム本社に送信、進捗報告を実施
- (6) ACE、MEMR、ECCJ は必要に応じて参加、支援する

以上の内容が会社幹部に事前に説明され、質疑応答を経て会社幹部の承認を得ることができました。

AJEEP スキーム 5 の CN 診断活動としては一区切りとなりますが、UCI としては CN プロジェクトの開始となります。

専門家派遣による実機での CN 診断の指導、採集データの分析方法指導、診断レポート作成支援、中長期計画策定の考え方の教授など多くの支援を提供し、CN プロジェクトを策定できる人材の育成に寄与することができました。スキーム 5 において産業分野としては 2 回目の CN 診断でしたが、当初の成果が得られ、今年度の CN 診断にも今回の経験を生かしていきます。